

プレスリリース

令和6年2月14日 山武市秘書広報課

送付文書 計2枚

報道機関 各位

～転倒骨折予防フォーラム－これからの長寿生きがいを考える～ を開催します。

今週 16 日（金）14:00 から、特別フォーラムを開催します。

当日は、医療介護分野の権威である、筑波大学の田宮菜奈子教授を特別ゲストにお迎えし、市内関係団体に加え、福祉を志す県立松尾高校の生徒も事例発表します。

来場者には、東京都介護予防・フレイル予防推進支援センターやつくば市職員、地域のリハビリ専門職、民間企業関係者、シルバー人材センターの会員、一般の市民を含めて、総勢 100 名弱を見込んでおり、全員参加型のワークショップ型ディスカッションも企画しています。

このフォーラムの趣旨は、加齢に伴う身体的な不自由さを乗り越える仕組みづくりや、いつまでも社会と接点を持ち、生きがいを感じ続けられるまちづくりの方法を、みんなが車座になって考えることで、新たな“シニア像”や“現役感”を紡ぎ出すことです。

詳しくは、添付チラシをご覧ください、下記担当までご連絡ください。

なお過日、本市の転倒骨折予防プロジェクトの活動が評価され、2024 年度運動器の健康・日本賞の優秀賞（25 万円）に採択されました。

地域連携力の高まりや、医療費の縮減の兆しも見られています。これからも、健康寿命の延伸に向けて、オリジナリティを持った取組を進めて参ります。

ぜひ、取材にお越しください。

【お問い合わせ】

山武市保健福祉部高齢者福祉課

担当：山倉、瓜生

TEL：0475-80-2642

FAX：0475-80-2650

Email：koreishafukushi@city.sammu.lg.jp

【送信元】

山武市総合政策部秘書広報課

担当：松崎、五木田

TEL：0475-80-0152

FAX：0475-80-2107

Email：hishokoho@city.sammu.lg.jp

転倒骨折予防フォーラム

— これからの長寿生きがいを考える —

令和6年2月16日(金)

14:00~17:00 (開場13:30)

会場：山武市役所 第6・7会議室

(〒289-1392 山武市殿台296番地)

入場
無料

第1部 関係団体の取組報告

山武市高齢者福祉課

山武市社会福祉協議会

山武市成東図書館

山武市シルバー人材センター

千葉県立松尾高等学校

さんむ医療センター

バルサミコヤス氏 (市内出身芸術家)

第2部 ディスカッション (これからの長寿生きがいを考える)

- ・既存資源と連動させる
- ・地域のネットワークを形成する<地域の目ネット>
- ・生涯現役を考える

モデレーター：陣内裕成氏

(日本医科大学衛生学公衆衛生学・准教授
筑波大学客員研究員)

特別ゲスト：田宮菜奈子氏

(筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野 教授
筑波大学ヘルスサービス開発研究センター センター長)

転倒骨折予防プロジェクトとは

山武市では、人生100年時代を見据え「生涯元気で活躍」を応援する取組を進めています。

その柱は、自己管理法の習得等による転倒骨折の縮減(転倒骨折予防の啓発)と、地域社会で自身の能力や役割が発揮できる環境整備(生涯現役社会の実現)です。

今回のフォーラムを通じて、いまの時代に相応しい“シニア像”や“現役感”を考えていきます。

申込方法 (事前登録にご協力ください)

参加を希望される方は、右記QRコードより、参加登録にご協力ください。



問合せ先

山武市保健福祉部高齢者福祉課

(担当：山倉、稲生、瓜生)

電話 0475(80)2642

メール koreishafukushi@city.sammu.lg.jp